

「ほっとルーム」だより



第137号 令和2年1月6日発行
いちき串木野市家庭教育支援連絡協議会
(教育委員会社会教育課内 TEL 21-5130)

明けまして おめでとうございます

新しい年、令和2年がスタートしました。お子さんの様子はいかがですか。家庭教育や子育てについて、保護者の皆様のお力になれるよう努めて参りますので、よろしくお願いいたします。

3学期は、3回目の家庭訪問を始めます。訪問希望日がありましたらお知らせください。



串木野小・旭小・旭幼稚園
照島小で「おあしす」を開設
しました。1月は市来小で、
2月は荒川小で開設します。



1月2月4日(水)に串木野小で、5日(木)に旭小・旭幼稚園で、6日(金)に照島小学校で、「ほっとルーム」の出前サロン「おあしす」を開設しました。子どもさんの成長段階での悩みやお母さん方の頑張りもお聞きできました。

1月22日(水)は市来小で、2月8日(土)は荒川小で、家庭教育学級の後、「おあしす」を開設いたします。多くの保護者のお越しをお待ちしています。

市来小学校

○日時 1月22日(水)
(午後2時30分～4時)
○場所 家庭科室

荒川小学校

○日時 2月8日(土)
(午前11時～11時40分)
○場所 生活科室



串木野小学校「おあしす」



旭小・旭幼稚園「おあしす」



照島小学校「おあしす」

子育てアドバイス



子どもは自分の気持ちを分かってもらった時
親からたくさんの エネルギーをもらいます。
甘えの気持ちを託して ねだったものが
すぐに手に入らなかったとしても、
気持ちが分かってもらえたと感じた時は、
その不満は比較的短期間で解消するものです。
子どもを育てている私達親は、
子ども心の育ちや身体の育ちを
しっかり支えられるように、
子どもの気持ちを受け止める力を
自分の中に育てる必要があります。

「絆を深め合う道程」 広木勝行著

子育ての中で、気になること等があったら、一人で悩まず、いつでも気軽に、
ご相談ください。一緒に語りましょう。

ほっとルーム：教育委員会 社会教育課内

TEL：21-5130 FAX：36-5044

※ ご希望があれば、長子に限らず、どの学年でも訪問いたします。

県の相談機関

かごしま教育ホットライン24

TEL：0120-783-574 (携帯電話はつながりません)

TEL：099-294-2200

アンケートへのご協力 ありがとうございました



市内全小学校の保護者の皆様に、アンケートをお願いしましたところ、ご多用中にもかかわらず、ご協力をいただき、貴重なご意見をたくさんいただきました。深く感謝申し上げます。今後の取組に活かしていきたいと思います。

アンケート結果の概要は、下記のとおりです。

1 家庭教育に対する悩みについて

- 「悩みをもっている」 27%。
- 「悩みの内容」は「しつけの悩み」が42%と1番多く、「情報や学習の場」が22%、「親子関係」が15%と続きます。「しつけ」では「子どもとの接し方」「挨拶や食べ方」「片付け」「子どもとゲームの関係」「対人関係」など、多様な悩みがありました。

2 出席状況及び出席できない理由

- PTA・授業参観は、「ほとんど出席」と「時々出席」を合わせると94%の出席がありますが「PTAのみの出席」が70%と多い。「ほとんど出席できない」が5%あります。
- 出席できなかった理由としては、「開催日」が29%、「開催時刻」が27%。その他が31%で、理由は「仕事の都合」が多く、「体調不良」等があります。

3 周り(地域や保護者同士)との 関わりについて

- 多くの人「関わりがある」と回答しているが、「関わりがない」が6%。

4 「ほっとルーム」だよりについて

- 「毎号読む」と「時々読む」を合わせると、92%の保護者に読んでもらっています。
- 「子育てについての言葉があり、いつも心に響く言葉で自分を省みる機会になります」「学校別に子どもたちとの関わり方や教室など、どんな取組をしているか分かるので、読むのが楽しみです」等の意見がありました。
- 「読まない」は7%で、「忙しすぎる。読まなければならないプリントが多い」「興味がない」等がありました。

5 長子家庭の訪問について

- 85%の保護者が「良い取組だ」という意見でした。「その他」は8%で、「希望者のみでよい」等の意見がありました。

6 「ほっとルーム」の出前サロン 「おあしす」について

- 89%の人が、「良い」という回答でした。「その他」は6%で、「出向く時間がなさそう。本音でお話するのは難しいと思います」等がありました。

- 子育てや家庭教育についての悩みをもつ方が27%(192名)いらっしゃいます。子育てに悩みはつきものです。長子家庭訪問や「おあしす」、電話相談や来室相談でお受けしています。また、悩みについては、できるだけ「子育てアドバイス」でも取り上げるようにしたいと思っています。
- 1・2年生長子家庭訪問は、「話したい事があっても、なかなか自分から言いづらい」というご家庭もありますので、今後も、1年生の全長子家庭を訪問をさせていただきたいと思っています。ご不在でも気になさらないでください。名刺を置いておきますので、ご希望があれば、長子家庭に限らず、どの学年でも訪問いたしますので、希望日時をお知らせください。
- 「おあしす」は、希望者だけですが、もっと入りやすい雰囲気づくりに工夫し、深刻な悩みの方は、別席を設けるなどの工夫をしています。
- 今後も引き続き、商工会議所や商工会、青年会議所や各事業所へ「ほっとルーム」だよりをお届けしたり、提言を頂いたりする中で、働いていらっしゃる子育て中の保護者の皆様への支援をお願いしていきます。